

全国教会女性連合会70周年を迎えて

全国教会女性連合会 会長 李 炫 知



主の恵みの中で、全国教会女性連合会（以下：全国女性会）は創立70周年を迎えることができました。主に心から感謝と栄光をささげます。

全国女性会は、1948年に数名の女性たちが大阪教会に集い、婦人伝道会発起会を組織したことから歴史が始まりました。翌年には31名の教会女性が「在日大韓基督教連合婦人伝道会」の創立総会を開催、初代会長に朴斗星伝道師を選出し、開拓伝道・家庭礼拝・聖書勉強・母親教育を活動の柱において展開していきました。

全国女性会の歴史を振り返りますと、1948年から1969年は、開拓伝道から人権問題、また高齢者福祉、女性と在日の法的地位向上等に向けて力を注いだ「開拓期」、1970年から1979年は、「自前」の人材と活動拠点、母国と在日の民主化をめざした「成長期」、1980年から1989年は、初代女性長老・牧師が誕生し、老人ホーム建設運動の再始動をした「発展期」、1990年から1999年は、「ほうき箒」を「ペン」に持ちかえて、女性のネットワークを拡大した「変革期」、1999年から2008年は、総会代議員権獲得と信徒運動に励んだ「拡張期」がありました。

このバトンを委ねられた私たちは2009年6月に行われた創立60周年記念式典において、「つなげよう、命と祈りのきずな～女性の賜物が未来を創る～」という主題・副題を掲げました。

その実践として開始したのが、「ナルドの壺（つぼ）」運動です。韓国で始まったこの運動に全国女性会もならい、主から与えられた宣教命令として、ナルドの壺（つぼ）献金を始めました。祈りの課題を共有し、女性会員一人一人が祈りのきずなを深めました。そして、祈りと共に献げられた献金は、経済的に困難な教会や牧師を支え、外国人支援、宣教活動、社会活動などの支援に用いられました。

そして、創立60周年記念特別事業として、「女性のための電話相談セットン」を開始しました。開始当初は、滞日外国人女性のための電話相談でしたが、現在は範囲を広め滞日外国人だけでなく、全ての女性に開かれた電話相談として、DV（家庭内暴力）・児童虐待・子どもの教育に悩み苦しむ女性のための相談も受けています。相談員を育てるための専門的な学びが必要であると、定期的に養成講座を開催し、人材育成に取り組んでいます。これからは、電話相談だけでなく、教会と社会に貢献できる人材育成へと繋げていきたいと思っています。

また、「社会福祉法人シャローム ケアハウス セットンの家」が創立20周年を迎え、日本の社会に貢献できたことは

喜ばしいことであります。祈りの実りとしての「セットンの家」は全国女性会会員の誇りであり、名誉理事長であられた故朴善喜長老、権玉華理事長のご尽力に感謝の意を表します。

全国女性会は、2019年6月に創立70周年を迎えるにあたり、「主に接ぎ木された者として～新しい時代を拓く教会女性～」という主題・副題を掲げました。

光陰矢の如く70年が過ぎ去りましたが、振り返ればその時代、その時代における在日として、女性としての苦しみ、弱さ、痛みがありました。

しかし、それに屈することなく戦い、疎外された者が受けるあらゆる困難を信仰によって乗り越えてきました。それゆえ、同じ境遇の人々の痛みを理解できる者として、主が用いてくださっていることに感謝であります。

いかなる差別、抑圧、不信、不和の闇に沈められようとも、私たちはキリストの肢として互いに連なり、希望の光を放つ者になりたいです。

「喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣こう」と、先輩たちは日本国中を走り回り、友の痛みに共感する感性は、愛と行動の源でありました。私たちも自分だけでなく、隣り人を言葉と行いで愛する者となり、いつ、どこにあって互いに連帯し、助け合い、志を共にし、キリストにある世界中の姉妹兄弟と結び合うことを願います。

主に接ぎ木された者として、主の霊に生かされ、80周年、100周年に向かって、新しい時代を拓く教会女性会となりますよう切に願います。



創立60周年記念式

第54回総会期 第3回常任委員会開く

「平和統一基督者東京会議」開催に向け

第54回総会期第3回常任委員会が、2019年4月9日大阪北部教会にて開催され、常任委員24名中22名が出席して各種報告や案件審議を行った。

主な報告としては、治理委員会が停職中の東京教会の5名の長老に対し、「長老免職」の判決をした（4面長老免職公告参照）、西部地方会の姫路藻水教会の「長老停職」中の朴慶鎬長老を解職をした、西南地方会の熊本教会堂新築が完成し、4月21日の復活主日に入学すること、全国教会女性連合会の創立70周年記念式開催（4面の広告参照）などがあった。そして10月13日19:00～15日17:00、名古屋教会で開催される第55回定期総会の主題は「信仰をはぐくみ、この世の光に」（ヨハネによる福音書8:12）と神学考試委員会からの報告、4月8日行われた宣教師加入考試に尹鐘憲牧師（西部、明石教会請聘）、具滋佑牧師（関東、東京希望キリスト教会請聘）の合格の報告があった。総幹事のもとに設置する「異端（カルト）宗教警戒対策研究会」に伴う人選が任員会から報告された。

- ・研究委員：姜章植牧師（関東、品川）、金秉喆牧師（関東、東京聖山）、李珍容（中部、豊田めぐみ）、趙永哲牧師（関西、大阪北部）、金承熙牧師（関西、岡山）、金仁果牧師（西南、福岡）、（准）具滋佑牧師（関東、東京希望）
- ・年に2回程度、報告と研究を行う。費用を考慮し常任委員会や教役者研修会前後に開催する。

- その他主な決議事項は次の通りである。
- (1) 大垣教会の宗教法人規則変更の承認。
 - (2) 東京希望キリスト教会が隣接する土地建物購入のため、さわやか信用金庫から総会の名義で7,000万円の融資を受ける件を承認。
 - (3) 神学考試委員会の「長老教育と考試のための統一教案」を承認。
 - (4) 2015年合併した大韓イエス教長老会の〈大神〉〈白石〉総会に対し、合併に反対した側が改めて2018年に大韓イエス教長老会(大神)総会を回復したので、KCCJとしては以前のように両教団との宣教協約関係は続けることを確認した。
 - (5) 韓半島の緊張緩和による和解と平和への道程へ向けて、2020年東京オリンピックの際に朝鮮基督教連盟の代表を招き、第9回「祖国の平和統一に関する基督者東京会議」開催の件が承認された。朝鮮基督教連盟と準備や打ち合わせのため7月末、訪問団が平壤訪問を予定。
 - (6) 次回の常任委員会は2019年9月17日（火）11:00、名古屋教会で行う。



関東女性会

第67回定期大会を開催

朴英遠長老(品川)が会長に再任



より聖餐式が行われた。

議事では会計の決算報告や各部・個教会女性会の活動報告および活動計画案、監査の報告がされた。

新役員は次のとおり。

- 会 長：朴英遠（品川）
- 副会長：金恵珍（川崎）
- 書 記：李銀珠（横浜）
- 副書記：繁田季子（西新井）
- 会 計：李敏禮（西新井）
- 副会計：金頭貞（川崎）

（報告：李銀珠）



新たに発する中部地方教会女性連合会の上に神さまの豊かな恵みがあることを祈るばかりである。

新任員は次のとおり。

- 会 長：金珍明（長野）
- 副会長：李正子（名古屋）
- 書 記：申淑姫（名古屋）
- 副書記：金恩淑（豊橋）
- 会 計：尹恵丁（名古屋）
- 副会計：金淑枝（豊橋）

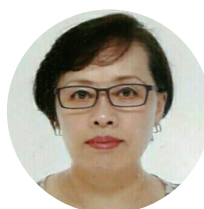
（報告：宋福姫）



関西女性会

第66回定期大会を開催

新会長に高慶美勸士(大阪)を選出



2019年3月28日（木）大阪北部教会において関西地方教会女性連合会第66回定期大会が、12教会49名の代議員が出席して開催された。

開会礼拝は朴成均牧師（和歌山第一）より「主を畏れ敬う者たち」（マラキ書3:13～18）という題目で説教がなされた。

議事は、各種報告、役員改選、予算案審議などで進行され、承認された。

新役員は以下の通りである。

- 会 長：高慶美（大阪）
- 副会長：金仁姫（京都）
- 書 記：柳綏美（京都南部）
- 副書記：白野聖香（和歌山第一）
- 会 計：全早苗（大阪北部）
- 副会計：趙和子（京都）

（報告：白野聖香）



中部女性会

第59回定期大会を開催

新会長に金珍明長老(長野)を選出



中部地方教会女性連合会第59回定期大会が2019年4月19日（金）岐阜教会にて行われた。参加人数は、各教会の代議員25名が出席した。

主な決定事項は、新委員会の選挙と中部女性会60周年記念行事の方向性について討議された。

西部女性会

第34回定期大会を開催 新会長に兪貞恵勸士(武庫川)選出



西部地方教会女性連合会第34回定期大会が4月3日(水)、武庫川教会において7教会から代議員19名の出席で開催された。

開会礼拝は梁榮友牧師(武庫川教会)による「信仰の基準を持っているでしょうか?」(ダニエル6:16~23)と題してのメッセージがあり、続いて、梁榮友牧師の

司式により聖餐式がとり行われた。

議事は報告、新役員選出、予算案審議及び活動方針案討議された。

新役員は以下の通り。

会 長: 兪貞恵(武庫川)
副会長: 梁律子(神戸)
書 記: 尹豊子(神戸)
副書記: 蔡清美(武庫川)
会 計: 大山京子(川西)
副会計: 賓景淑(武庫川)
(報告: 尹豊子)



西南女性会

第65回定期大会を開催 新会長に李好子執事(小倉)を選出



西南地方教会女性連合会第65回定期大会が6教会30名の代議員が参加して、下関教会で開催された。2期4年会長の任期を担った韓榮蘭氏(福岡)をはじめ、各委員の労苦に感謝し、新役員を選出した。

主な決議事項としては、規約第11条(公薦委員)「新三役」を「新旧三役」とした。

新役員は以下の通り。

会 長: 李好子(小倉)
副会長: 朴賢淑(福岡)
書 記・崔聖実(小倉)
副書記: 趙容賢(福岡)
会 計: 菅原幸子(下関)
副会計: 李亜紀子(宇部)
(報告: 崔聖実)



青年会全協

第19回 青年のための研修会 初参加者19名含め、42名が参加

2019年2月10日(主)~11日(月・祝)にかけて青年会全国協議会主催の「第19回青年のための研修会」が京都教会にて開催された。今年は42名の青年が参加し、2日間という時間を共有した。また、参加者の内19人が初めて全協の行事に参加する青年であり、新しい風が流れていることを強く感じた。

1日目は大阪教会の金忠洛副牧師の開会礼拝で始まった。その後は「主題: キリストにあって1つ、副題: 喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい」というテーマのもとで語った代表中野晃徳兄弟による主題見解に、参加者が耳を傾けた。主題見解をきっかけに、6つの分団に分かれて自分の中で抱えている悩み、信仰観、価値観、教会に対する思いなどを語る時間となった。晩祷の時間は張晶洙兄弟がリードし、各分団ごとに祈りの課題を述べる時間を共有した。

2日目の主題講演では、朴太元牧師を招き、「礼拝とは」というテーマのもと、普段漠然とした状態で捧げていた「礼拝」を基本から考え直し、知識としての礼拝や、礼拝で大切にすべきことなどが教えられた。その後の分団では熱い議論を交わした。

また、特別プログラムとしてバレンタインチョコレート作りを行った。それぞれがオリジナルのチョコレートを作り、参加者同士でチョコを交換して一喜一憂した。最後は青年が主体的に捧げる礼拝を目標とした閉会礼拝を行った。そこでは1人の青年が証しとしてメッセージを話し、自分の思いを参加者につづけた。参加者の中には涙を流す青年もいて、多くの共感と理解を得ていた。礼拝の最後には、総会の信徒委員長の金迅野牧師による振り返りの時間がもたれ、この修養会全体に散りばめられた意味が繋ぎ合わされる時間となった。

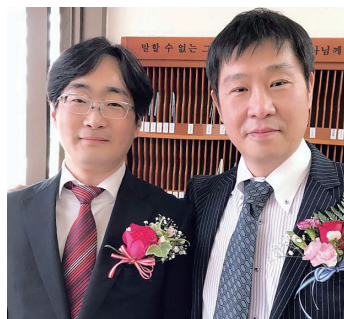
現代社会を生きる教会の青年として、個人の繋がりが希薄になっているこの時代に同年代の若者が集まり、キリストについて真剣に向き合い、学び、価値観を共有できる会になったことを神様に感謝すると共に、今回新しくできたこの繋がりを大切にしていきたいと感じた研修会であった。これから先、私たちは「神様を礼拝する」という、何にも代え難いつながりで一つとなっていくことを願う。

(報告: 韓潔 総務)



関東地方会

ハンサラン教会で長老将立式 権泰旭・田元辰両執事が長老将立 姜信国・李允栄執事按手式も兼ね



左側 権泰旭長老、右が田元辰長老

ハンサラン教会は4月21日復活主日の午後、権泰旭・田元辰両氏の長老将立式と姜信国・李允栄執事按手式が挙行された。

堂会長の金根湜牧師の司会のもと、金秉喆牧師(東京聖山教会)の「二倍に尊敬される者」(1テモテ5:17)との説教があり、その後関東地方会長の張慶泰牧師の司式

により長老将立誓約、按手、宣布が出された。

続いて姜信国・李允栄執事の按手式が堂会長の金根湜牧師の司式で行われた。

このたび、将立された権泰旭長老は1971年、田元辰長老は1969年に共に韓国で生まれた。二人とも来日して20年以上ハンサラン教会を支えて来た。

韓日対照聖書販売



各ページ左に韓国語(改革改版)、右に日本語(新共同訳)が掲載されています。

●A5版変型・1772ページ

●価格: 3,000円
(消費税・送料込み)

※お求めは总会事務所へ

長老免職公告

在日大韓基督教会第53総会期治理委員会は、神の与えて下さった聖書と在日大韓基督教会憲法・規則・戒規・裁判規定に基づき、教会の聖性と秩序を維持するために慎重な審議をした結果、在日大韓基督教会東京教会の5人の長老を、以下のとおり懲罰する。

判 決

金涇準、呉大錫、李秀夫、村上春城、劉大根を免職とする

2019年4月8日

在日大韓基督教会 治理委員会

委員長 鄭然元

委 員 鄭守煥、金承熙、朱文洪

李大宗、牟大盛、林英宰

2019年 KCCJ全国長老研修会

全国長老会では、「2019年全国長老研修会」を下記のように開催します。

日時：2019年7月14日(主)16:00～

15日(月・祝日)12:00

場所：ホテル・クライトン新大阪

〒532-0011 大阪市淀川区西中島2-13-32

Tel 06-6885-1211

主題：「祝福される神の民」

申込締切：2019年6月3日(月)

連絡先：書記 申大永 (Tel: 090-8344-6385)

全国長老会 会長 呉永錫

全国教会女性連合会 創立70周年記念式典

全国教会女性連合会は、1948年に発足し今年70周年を迎えました。この70年の道のりは順風満帆とはいかないことも多々ありましたが、皆さまの祈りとご尽力にささえられ、主の守りの中に歩み続けることができました。心から感謝しております。

この度、70年の歩みを顧みつつ、新たな展望をもって下記の通り70周年記念式典を開催いたします。ご多忙とは存じますが、ぜひご出席賜りますようお願い申し上げます。

記

日 時：2019年6月24日(月)13時半 受付

場 所：在日大韓基督教会 大阪教会

主 題：主に接ぎ木された者として

副 題：新しい時代を拓く教会女性

参 加 費：2,000円

申込方法：電話・メールにてご連絡ください。

06-6731-3939/ncwa@hotmail.co.jp

締 切 り：2019年5月24日(金)

公告 2019年度 牧師・伝道師考試及び宣教師加入考試

「2019年度牧師・伝道師考試及び宣教師加入考試」を以下のように実施します。神学考試委員会細則 (<http://kccjp/archives/959>) 及び宣教師加入考試請願書 (<http://kccjp/archives/148>) をもご参照ください。

一. 日 時：2019年9月16日(月・祝)

・オリエンテーション：9:00

・筆記試験：9:30～17:00

・面 接：17:00～19:00

※但し、宣教師加入考試に応ずる者は、人事部面接を受けてから考試に臨むことになります。

二. 場 所：在日大韓基督教会 名古屋教会

〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅2-39-11

Tel 052-541-1980

三. 考試科目

・牧師・伝道師考試：①旧約神学 ②新約神学 ③旧約釈義 ④新約釈義 ⑤組織神学 ⑥教会史 ⑦憲法(総会憲法・総会規則・裁判規程等) ⑧KCCJ神学(在日同胞史、KCCJ史・KCCJ宣教理念)

・宣教師加入考試：①憲法(総会憲法・総会規則・裁判規程等) ②面接

四. 提出書類(各正本2通)

・牧師・伝道師考試：①考試請願書(総会様式) ②地方会長推薦書(総会様式) ③履歴書(総会様式) ④神学生研

修会参加証明書(伝道師応募者) ⑤最終学校卒業証明書・卒業予定証明書 ⑥最終学校成績証明書(伝道師応募者) ⑦世帯全員・転出者を含む住民票(韓国：家族関係証明書) ⑧写真2枚

・宣教師加入考試：①宣教師加入請願書 ②牧師按手証明書 ③宣教師派遣・推薦状 ④宣教師後援約定書(宣教費等) ⑤日本宣教志望動機書 ⑥履歴書(総会様式) ⑦経歴証明書 ⑧総会加入理由書 ⑨最終学校卒業証明書 ⑩最終学校成績証明書 ⑪家族関係証明書 ⑫写真2枚

五. 期 限：2019年8月20日 必着

六. 考試料：牧師考試：2万円

伝道師考試：1万円

宣教師加入考試：1万円

※願書提出時に、総会の口座に送金すること(8月20日必着)

*郵便振替口座：000130-9-159228(在日大韓基督教会)

※考試料・交通費は、応募者の所属する各教会と各機関で補助して下さい。

七. 提出先：総会事務局

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18-55

電話番号：(03) 3202-5398 FAX：(03) 3202-4977

神学考試委員長 金 武 士
神学考試委員会書記 金 承 熙